



NMIJ流量計測クラブ 第20回 全体会合

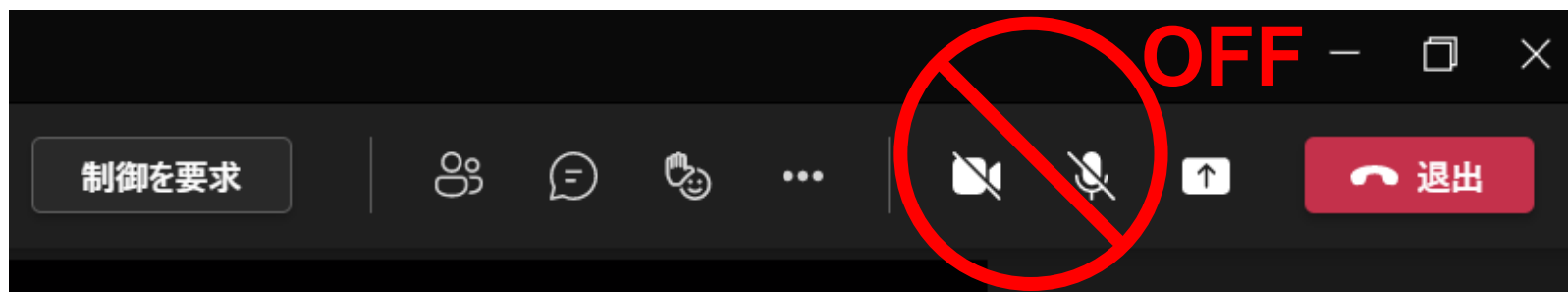
2025年11月7日（金） 13:00～15:00

Web開催（Microsoft Teams）及び産総研 つくば中央第3

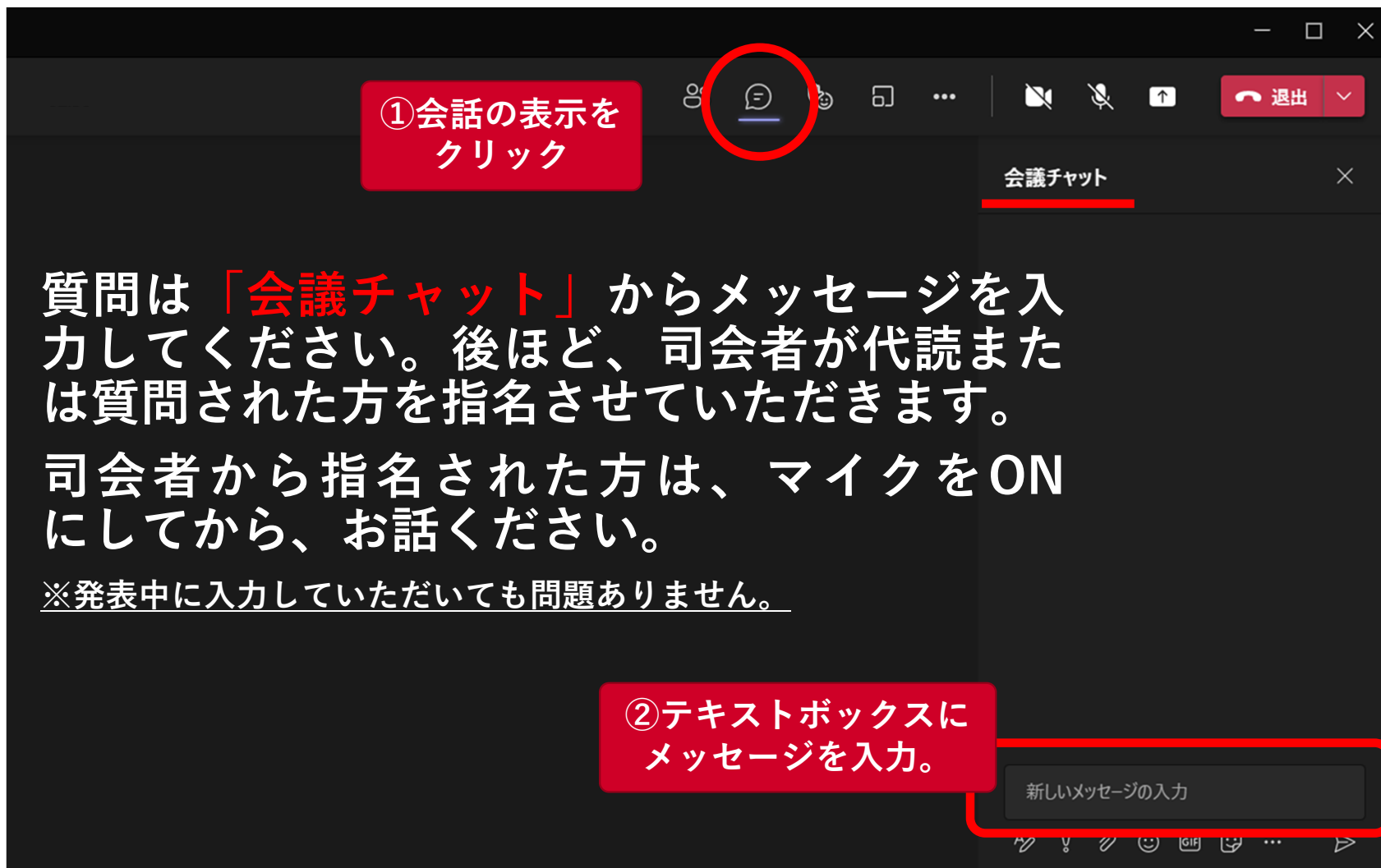
次第

13:00-13:10	開会の挨拶	嶋田 隆司
13:10-13:25	「半導体製造ガス流量ワーキンググループ」活動報告	森岡 敏博
13:25-13:50	研究トピックス紹介 「低温流体における流量計測技術の開発と課題」	竹川 尚希
13:50-14:15	研究トピックス紹介 「液体微小流量校正のための小型デバイスの開発」	加賀見 俊介
14:15-14:30	FLOMEKO2026紹介	古市 紀之
14:30-14:45	流量・流速関連の国際協力と国際相互承認のための活動報告 (国際計量研究連絡委員会流量標準分科会)	嶋田 隆司
14:45-14:50	意見交換・閉会の挨拶	嶋田 隆司

事務局からのお願い



講演中は、マイク・カメラを事務局側で
OFFにさせていただきます。



The screenshot shows a dark-themed meeting application interface. At the top, there is a toolbar with several icons. A red circle highlights the chat icon (two speech bubbles). A red callout box with white text points to this icon, stating: ①会話の表示をクリック (Click to display the conversation). Below the toolbar, the main area contains white text instructions. At the bottom right, a red rectangle highlights the text input field. A red callout box with white text points to this field, stating: ②テキストボックスにメッセージを入力。 (Enter the message in the text box). The input field itself has the placeholder text '新しいメッセージの入力' (Input new message).

①会話の表示をクリック

質問は「**会議チャット**」からメッセージを入力してください。後ほど、司会者が代読または質問された方を指名させていただきます。

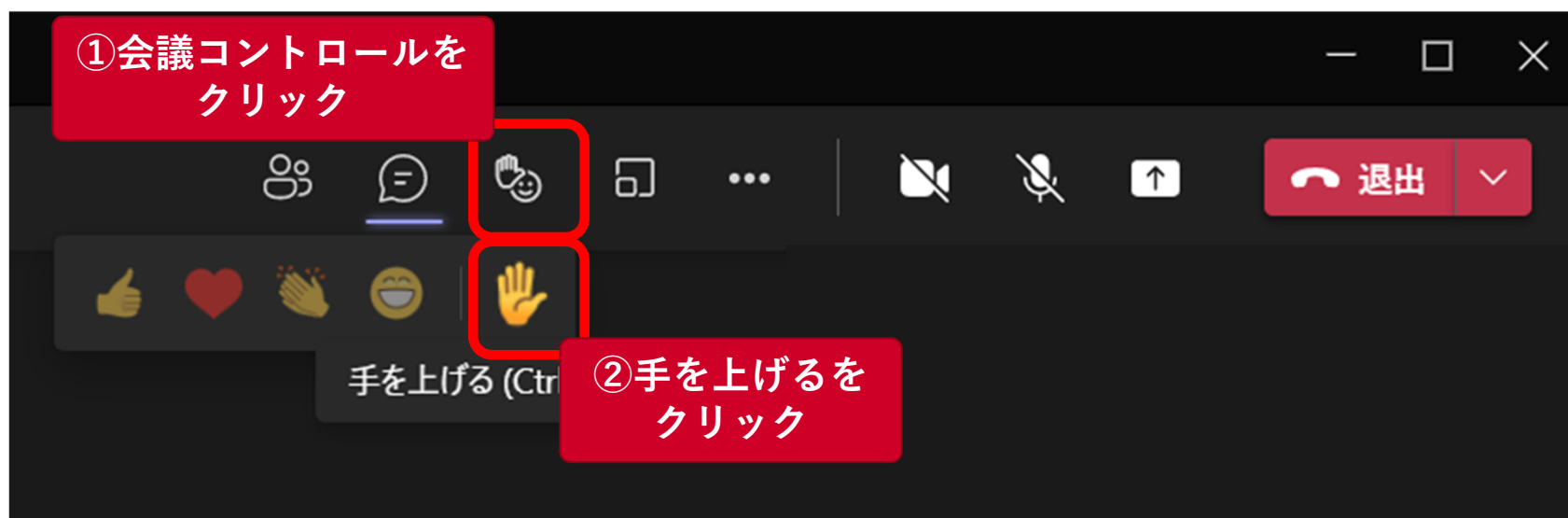
司会者から指名された方は、マイクをONにしてから、お話しください。

※発表中に入力していただいても問題ありません。

②テキストボックスにメッセージを入力。

新しいメッセージの入力

質疑応答・意見交換でご発言をする際には、まず会議コントロールから「手を上げる」ボタンをクリックしてください。後ほど、司会者から指名させていただきます。指名された方は、マイクをONにしてから、お話しください。



ブラウザからTeamsに接続される場合、「手を上げる」ボタンが表示されます。

本日の資料

流量計測クラブのHPからダウンロードをお願いします。
<https://unit.aist.go.jp/riem/club/flowm/flowm.html>



流量計測クラブ

クラブ長 工学計測標準研究部門 副研究部門長 紙田 雅司

【クラブの趣旨】

流量・流速の計量標準および計測技術に関連した情報交換と技術の共有を目的として活動しています。
1年に1～2回のペースで講演会や見学会などを行っています。
参加費は原則として無料です。
開催予定は、このページでお知らせすると共に会員の皆様にご案内します。
過去の講演会資料もこのページで公開しています。

会員登録（無料）はこちらをクリック

次世代エネルギーのための流量計測WG（WG会員のみ閲覧可能）

半導体製造ガスWG（WG会員のみアクセス可能）

第20回 NMIJ流量計測クラブ会合開催のご案内

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

国立研究開発法人産業技術総合研究所 計量標準総合センター（NMIJ/AIST）では、
流量計測クラブの会合を下記のとおり開催します。

会合終了後には、弊所つくば中央事業所にある流量・流速設備の見学会も予定しています。

ご多忙中とは存じ上げますが、参加ご希望の方は、10月23日（木）までに

下記のURLより、ご氏名・勤務先名・メールアドレスをご明記の上、お申し込み下さい。

<https://forms.office.com/r/Rx69neYkWg>

※申し訳ございませんが、受付は終了いたしました。

日時：2025年11月7日（金）13:00～15:00（Web会議 及び 産総研つくば中央 開場12:30～）

場所：ハイブリッド開催

①Web会議（MS Teams）

②産総研つくば中央第3群 3-1棟 6階 第三会議室（つくば中央事業所見学会に参加される場合）

※開催1週間前までにリンクをお知らせします。

※一つのアカウントにて複数人で視聴されることはご遠慮ください。

13:00-13:10	開会の挨拶 嶋田 隆司（産総研 工学計測標準研究部門 副研究部門長）
13:10-13:25	「半導体製造ガス流量ワーキンググループ」活動報告 森岡 敏博（産総研 工学計測標準研究部門）
13:25-13:50	低温流体における流量計測技術の開発と課題 竹川 尚希（産総研 工学計測標準研究部門 気体流量標準研究グループ）



NMIJ流量計測クラブ 第20回 全体会合 ご挨拶とご紹介

嶋田隆司 / SHIMADA Takashi

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 計量標準総合センター 工学計測標準研究部門 副研究部門長

- 流量・流速の計量標準および計測技術に関連した情報交換と技術の共有を目的として活動
- 第1回 2007年2月16日 ～ 第20回 2025年11月7日
- 17年間に20回の講演会/見学会を実施

会員制WG

次世代エネルギーのための流量計測ワーキンググループ

主査：古市 紀之

半導体製造ガス流量ワーキンググループ

主査：森岡 敏博

産総研の動向

MISSION

社会課題の解決と 我が国の産業競争力強化





エネルギー・
環境・資源制約への対応



人口減少・高齢化
社会への対応



レジリエントな
社会の実現

組織図



研究推進の体制 (1/2)



実装研究センター

- CCUS実装研究センター
- サークュラーテクノロジー実装研究センター
- ネイチャーポジティブ技術実装研究センター
- 次世代ものづくり実装研究センター
- ウェルビーイング実装研究センター
- セルフケア実装研究センター
- レジリエントインフラ実装研究センター

エネルギー・環境領域

- 再生可能エネルギー研究センター
- ゼロエミッション国際共同研究センター
- 安全科学研究部門
- エネルギープロセス研究部門
- 環境創生研究部門
- 省エネルギー技術研究部門
- 電池技術研究部門



生命工学領域

- バイオものづくり研究センター
- 健康医工学研究部門
- 細胞分子工学研究部門
- モレキュラーバイオシステム研究部門



情報・人間工学領域

- 人工知能研究センター
- インテリジェントシステム研究部門
- インテリジェントプラットフォーム研究部門
- サイバーフィジカルセキュリティ研究部門
- 人間社会拡張研究部門
- 人間情報インタラクション研究部門



材料・化学領域

- マテリアルDX研究センター
- 化学プロセス研究部門
- 機能化学研究部門
- 材料基盤研究部門
- 触媒化学研究部門
- ナノカーボン材料研究部門
- マルチマテリアル研究部門



エレクトロニクス・製造領域

- 先進パワーエレクトロニクス研究センター
- 先端半導体研究センター
- 光電融合研究センター
- エレクトロニクス基盤技術研究部門
- 製造基盤技術研究部門
- センシング技術研究部門
- ハイブリッド機能集積研究部門



地質調査総合センター

- 活断層・火山研究部門
- 地質情報研究部門
- 地質情報基盤センター
- 地圏資源環境研究部門



計量標準総合センター

- 工学計測標準研究部門
- 物理計測標準研究部門
- 物質計測標準研究部門
- 分析計測標準研究部門
- 計量標準普及センター



量子・AI融合技術ビジネス開発 グローバル研究センター (G-QuAT)



2025.04.01 現在



実装研究センター

- 産総研が取り組むべき3つの社会課題からバックキャストし、解決に必要な技術要素で整理
- 研究課題を厳選し、**7つの実装研究センターを創設**。
融合研究を強化し、社会実装を実現

社会課題

エネルギー・環境・
資源制約への対応

人口減少・
高齢化社会への対応

レジリエントな社会の実現

実装研究センター

- CCUS実装研究センター
- サーキュラーテクノロジー実装研究センター
- ネイチャーポジティブ技術実装研究センター
- 次世代ものづくり実装研究センター
- ウェルビーイング実装研究センター
- セルフケア実装研究センター
- レジリエントインフラ実装研究センター



社会実装加速のため2023年4月、産総研の100%出資により
株式会社AIST Solutions (AISol) を設立

- 企業と産総研をつなぎ、マーケティングにより**新たな事業価値創出**に貢献する
産総研の技術資産・知的財産・ファシリティの活用を提案
産総研の技術をベースにしたスタートアップ創出や成長支援
- 産総研とそのパートナーが蓄積してきた研究成果を、**早く確実に社会に実装**していく

「社会課題解決」と「産業競争力強化」を可能にする

7つのソリューション領域



AI・
半導体



マテリアル
DX



デジタル
プラット
フォーム



エネルギー
ソリューション



サーキュラー
エコノミー



バイオ
テクノロジー



ウェル
ビーイング